

授業科目(ナンバリング)	家族法(DA313)			担当教員	脇野 幸太郎		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	3年・後期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
<p>私たちの市民生活における基本法である民法のうち、家族に関する部分（親族編・相続編）について、その概要を理解する。</p> <p>近時、社会福祉士等の専門職にも、成年後見制度をはじめとする家族関係の法に関する知識と理解が求められるようになってきている。そのことを踏まえ、本科目では、現代社会における家族と法の関係について理解し、ソーシャルワークの実践に活用できるようにする。</p>							①②③⑨
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	家族法の概要について説明できる。				小テスト 定期試験	15% 25%	
情報収集、分析力	家族法についての基礎的理解を、ソーシャルワークの実践に活用できる。				小テスト 定期試験	20% 40%	
コミュニケーション力						%	
協働・課題解決力						%	
多様性理解力						%	
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<p>定期試験、小テスト（3回）のほか、毎回出席カードへのコメントを求める（コメントしてもらった内容についてはその都度指示する）。これらを総合的に勘案して評価を行う。評価比率は上記のとおりである。小テストについては、次回に答案を返却して誤答個所の解き直しを行う形、コメントに対しては次回の授業の冒頭で言及する形でフィードバックを行う。</p> <p>評価基準は長崎国際大学の成績評価基準に準拠する。</p>							
授業の概要							
<p>授業は指定のテキストの内容に沿って進めるので、必ず手元に指定テキストを用意し、授業前後に読んでおくこと。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：本澤巳代子他著『よくわかる家族法』（ミネルヴァ書房・2014）</p> <p>参考書：授業中に適宜紹介する。</p> <p>指定図書：教科書と同じ。</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>家族法について、基礎から順を追って授業を展開するので、欠かさず出席し、理解を積み上げていくようにしてほしい（途中が抜けるとその後の事項の理解が困難となる）。</p> <p>授業は、受講者が家族法について初めて学ぶことを前提としているが、法律学の専門用語なども出てくるので、それらについて理解しようとする努力が求められる。</p> <p>関連科目として、1年次後期の「法学」を履修していることが望ましい（履修してなくても受講できる）。</p>							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	オリエンテーション 家族法とは	授業の進め方、授業の予定について説明する。 家族法とは何かということについて、入門的な説明を行い、法学が専攻ではないみなさんが家族法を学ぶことの意味について考える。	予習・復習：テキスト「Ⅰ総則」を読んでおく。
2	親族法①	婚約・婚姻	予習・復習：テキスト「Ⅱ婚姻」を読んでおく。
3	親族法②	親子① 親子関係、認知等	予習・復習：テキスト「Ⅲ親子」1～5を読んでおく。
4	親族法③	親子② 生殖補助医療で生まれた子ども、養子等	予習・復習：テキスト「Ⅲ親子」6～9を読んでおく。
5	親族法④	親子③ 親子間の権利義務（親権等）	予習・復習：テキスト「Ⅳ親子間の権利義務」を読んでおく。
6	親族法⑤	小テスト① 離婚	予習・復習：テキスト「Ⅴ離婚」を読んでおく。
7	親族法⑥	離婚と子ども	予習・復習：テキスト「Ⅵ離婚と子ども」を読んでおく。
8	親族法⑦	国際結婚と子ども	予習・復習：テキスト「Ⅶ国際結婚と子ども」を読んでおく。
9	親族法⑧	扶養と後見	予習・復習：テキスト「Ⅷ扶養と後見」を読んでおく。
10	相続法①	小テスト② 法定相続① 相続のしくみ、相続の開始	予習・復習：テキスト「Ⅸ相続の開始と相続人」を読んでおく。
11	相続法②	法定相続② 相続人、相続分等	予習・復習：テキスト「Ⅸ相続の開始と相続人」をもう一度読んでおく。
12	相続法③	法定相続③：相続財産の確定等	予習・復習：テキスト「Ⅹ相続財産の確定」を読んでおく。
13	相続法④	遺言と相続	予習・復習：テキスト「Ⅺ遺言」を読んでおく。
14	相続法⑤	遺産分割、遺留分等	予習・復習：テキスト「Ⅻ遺産分割」を読んでおく。
15	ふり返りとまとめ	小テスト③ 家族法のふり返り	予習・復習：テキスト全体を読み返しておく。これまで実施した小テストを解きなす。
16	定期試験		